令和８年度（令和９年度入試向け）
進路説明会

新潟市立巻東中学校

１　学校長あいさつ
２　３学年主任あいさつ
３　進路決定に向けて（基本方針）
４　公立高等学校の入試について（一般・２次募集）
５　私立高等学校の入試について（推薦・専願・一般・併願）
６　今後の日程について
７　その他
８　質疑応答

日　時　令和８年 11 月 19 日（木）13 時 40 分～

会　場　巻東中学校ホール

3 年　　組　　番氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

進路決定に向けて

1　巻東中学校の基本方針および流れ

（1）志望校決定の留意点

① 目的をもって進路決定をする。
② 志願者自身の意思と保護者の承認の上で決定する。
③ 私立推薦・専願は、合格したら必ず入学する。併願・一般受験は、入学権利を得る。
④ 私立１月一般(併願)は、多くの場合、出願条件がある。
⑤ 私立２月一般(併願)は、出願条件がないことが多いが試験がある。
⑥ 公立受検は専願と同じで、合格したら必ず入学する。
⑦ 私立一般の複数受験は、受験日がずれていれば可能。
⑥ 公立高校の志願変更は、志願者と保護者の申し出により面談を通して行う。
⑦ 県立、市立ともに学区制はなく、どこでも受検は可能。

※県外の公立高等学校への出願は、各県教育委員会に届出をし、承認が必要のため、12 月の保護者会迄に申し出る。また、県内と県外の公立高等学校の掛け持ち受検はできない。

（2）公立・私立高校の選抜方法について

①　公立高等学校選抜方法

〇一般選抜は、一般枠と学校指定枠がある。

・一般選抜（一般枠）

例年の一般選抜と同じで調査書と５教科のテスト。定時制は国、数、英に加え面接。

学校独自検査

中央音楽科の実技検査、国際フロンティアの英語による集団面接

・一般選抜（学校設定枠）

一般枠の検査に加えて志願理由書や実績証明の提出を求められることがある。

・欠員補充のための２次募集

試験なし。調査書と面接のみ。

ただし、いずれの高等学校にも合格していない者のみ受検可

一般合格者は受検可能だが、私立の手続を進めないと入学資格を失う。

②私立高等学校選抜方法

ア　推薦と専願

- 推薦入試は、学業・スポーツ・文化面等で優れた成績の志願者（各学校ごとに基準を設けている）に対して行われる。
- **推薦は、学校長の推薦が必要。**専願は不要。
- **合格したら、必ずその学校に入学する。**
- 推薦は、推薦書、調査書、面接などで合否が決定されるのがほとんど。
- 専願は、調査書、面接の他に、基準がない場合は国・数・英の試験がある。

イ　一般・併願

- １月一般・併願は全私立高等学校が実施する。**学校ごとに出願基準があるので、担任に確認する（１１月２６日以降に個別相談実施）**。
- 筆記試験を課す学校では出願基準はないことが多い。２月・３月一般は、高校によって実施の有無、出願基準、筆記試験の有無が異なるので、募集要項で十分確認する。
- ３月一般の出願は、１月三者面談で決め、出願準備をする。

２　高等学校受検（受験）・入学までの手順とお願い

（１）願書（出願）について

①私立

- 新潟市内の私立高等学校は、インターネット出願です。各高校のホームページにある出願サイトで確認してください。
- 私立高校の受験料は、指定された方法で支払いをし、支払い完了メールで確認してください。受験料の振込は保護者の責任で振り込んでください。**手数料は、受験料とは別です。ご自身で負担ください。**受験料を振り込む際、振り込み名義は、**受験者本人の名前**で行いますので注意してください。
- **写真が必要な学校もあります。**

②公立

- Web 出願システム（インターネット）による出願になります。
- 県立高等学校の入学考査料は全日制（2,200 円）、定時制（950 円）です。
  Web 出願システムでクレジットカードによる電子決済又はコンビニエンスストアの現金自動預け払い機からの振り込みにより納付します。
- 県立学校間の志願変更の場合は入学考査料を改めて納付する必要はありませんが、県立から市立もしくは市立から県立の高等学校へ志願変更した場合、改めて入学考査料を納付する必要があります。いったん納付した入学考査料は還付されません。
- 定時制から全日制への志願変更の場合、入学考査料の差額 1,250 円を納付する必要があります。

※ インターネット出願以外の私立・県外の公立高校の願書は、保護者の責任で個々に取り寄せてください。郵送等の手続きとなり、時間がかかりますので、早めに準備してください。

（３）受検（受験)票について

① インターネット出願の私立高校は、自分で印刷して、試験日に持参してください。

② 公立高校の受検票は、中学校で印刷・配付します。配付は、２月１９日（金）もしくは２月２２日（月）です。**試験日・（合格発表後の手続き完了）までなくさないように大切に保管してください。**

（４）合格発表後の手続きについて

① 私立高校については、合格発表後の入学手続きを要項で確認し、確実に行ってください。入学金納入の手続きは、指定期日内に確実に行ってください。
期日を守らないと合格取消になる場合があります。〔一般（併願）合格の場合は、期限までに手続きをしなければ自動的に取消になります。〕

② 公立高校は、合格発表後に書類を受け取る必要があります。受検票を持参の上、入学手続きに必要な書類を受け取ってください。

③ 合格者の高等学校登校日は、期日・時間を確認し、必ず登校してください。

④ 不合格の場合は、担任と速やかにその後のことについて相談してください。

３　受検(受験)当日について

（１）受検（受験）当日、高等学校へは各自で行きます。教員は引率しません。
　　受検（受験）のための面接指導は中学校で行います。

（２）受検（受験）が決まったら、事前に一度その学校へ下見に行くことをお薦めします。また、交通機関や所要時間なども確認しておいてください。

（３）受検（受験）日に自家用車やバスを利用する場合、余裕を持って早めに家を出るようにしてください。（公共交通機関利用が原則です。自転車は利用できません。）
　　尚、雪や事故等で遅れた時は、公共交通機関を利用の場合は配慮されますが、自家用車は配慮対象外となります。

（４）万が一、遅れそうになった場合は、巻東中学校に連絡してください。中学校から受験校に連絡します。尚、どんなに遅れても受験には必ず行ってください。（高校側も何らかの対応をとってくれる可能性があります。）

（５）当日、インフルエンザ等の感染症や負傷など、やむを得ない事情により、受検（受験）に行けない場合は、私立高校は８：００までに、公立高校は８：３０までに**中学校に**ご連絡ください。

４　その他

（１）常に身体的・精神的コンディションを良い状態に保つよう努めてください。

（２）願書を出してしまうと、それだけで安心してしまい、学習が進まない生徒がいます。より一層、力を入れて学習に取り組んでください。

（３）生徒の適性と将来をよく考え、十分に家庭で話し合い、志望校を選択してください。
（３年間の高校生活を送るのは、生徒本人です。お子さんにあった志望校を選んでください。「入学したら自分に合わなかったので、退学や転学する」のは容易ではありません。よく話し合ってください）

（４）高校合格が人生のすべてではありません。長い人生の中の新しいスタート地点に過ぎません。その先の将来のことを、この機会によく話し合ってください。

（５）面談では進学に関わる事務的な手続きも行います。限られた時間の中での面談となりますので、それぞれの時期の面談予定や内容を確認の上、見通しをもって進路選択ができるようにお願いいたします。

☆面談の予定☆

１　個別懇談会（三者面談）

（１）期　　日　　**令和８年１２月８日(火)　～　１１日（金）**
（２）対 象 者　　３年生全員
（３）主な内容
　　①　１月２月の私立受験をするかどうかの決定
　　②　公立受検の相談

２　進路保護者会（三者面談）

（１）期　　日　　**令和８年１月２５日(月)　～　２８日（木）**
（２）対 象 者　　私立推薦・専願合格(内定)者を除く生徒
（３）主な内容　　①　公立高校受検校決定
　　②　公立受検後の予定について相談
　　不合格の場合どうするか。
　　３月私立受験、公立２次募集の受検をどうするか。

※進路に関わる手続きには期限があります。
校内〆切の期日厳守をお願いいたします。
※ 県外の学校を受検しようと考えている場合や来春、転勤や転居で住所が変わる場合などは、三者面談を待たず、ただちに連絡をお願いします。（特別な手続きが必要です。）

公立高校受検に関する主な日程

１１月１９日（木）	進路説明会、公立 Web 出願システム登録用紙配付 家庭で各自登録（１２月三者面談までに）
１２月　８日（火） ～１１日（金）	１２月三者面談 公立高校について受験の相談
１月２５日（火）	１月三者面談 公立高校受検校の確定
２月　１日（月）	公立 Web 出願校内〆切
２月１０日（水）	出願状況発表を確認後、志願変更をする場合は学校に連絡
２月１１日（木） ～１２日（金）	志願変更に関わる面談の後 変更する場合、学校から差し戻し、家庭で志願先変更
２月１８日（木）	最終倍率の確定
２月１９日（金）	学校で受検票配付
２月２５日（木） ２月２６日（金）	学力検査 学校独自検査
３月　２日（火） ３月　３日（水）	追検査の学力検査 追検査の学校独自検査
３月　８日（月）	合格発表、合格したら受検票を持って書類受取 不合格の場合、 ①私立一般の手続きをする ②２次募集を希望する場合は３者面談 出願手続きを進める
３月１２日（金） ３月１５日（月） ３月１６日（火）	２次募集志願状況発表 ２次募集検査（面接） ２次募集合格発表、合格したら受験票をもって書類受取

※「第 7　特別な配慮を必要とする者の受検上の措置申請」について（要項 p8、p47）
※［第 8　自己申告書］について（要項 p9、p48）
※［学校設定枠志願理由書］について（要項 p11、p36～38）

私立高校受験に関する主な日程　※私の計画参照

１１月２６日（木） ～２７日（金）	私立高校の基準に関する進路相談 受験希望している高校の基準に達しているか確認
～１２月７日（月）	受験希望している私立高校の入試要項を確認しておく。
１２月　８日（火） ～１１日（金）	三者面談 １月２月の私立受験校を確定
１２月１４日（月）	１月２月私立入試への出願・受験料納入　校内〆切
１月１３日（水） ～１５日（金）	私立入試受験のための面接練習・指導
１月１９日（火） ～２１日（木）	１月私立専願併願受験（北越・学館・文理・青陵・開志等） 詳細は要項で確認
１月２１日（木） ～２５日（月）	合格発表（北越・学館・文理・青陵・開志等） 詳細は要項で確認 **※専願の場合は、合格後ただちに手続きを行う**
１月２８日（木） ～２９日（金）	清心女子、第一専願・一般（併願）受験 詳細は要項確認
１月２９日（金）	清心女子合格発表 **※専願の場合は、合格後ただちに入学手続きを行う**
２月　１日（月）	第一合格発表 **※専願の場合は、合格後ただちに入学手続きを行う**
２月　２日（火）	明訓 A（専願）・B（併願）方式受験
２月　５日（金）	明訓 A・B 方式合格発表 **※専願の場合は、合格後ただちに入学手続きを行う**
１月２５日（月） ～２８日（木）	３月私立入試受験をを希望する場合、面談で確定
２月　１日（月）	３月私立入試への出願・受験料納入　校内〆切
３月　９日（火） ～１５日（月）	３月私立入試 詳細は要項確認 入試の後、合格発表されることが多い。 ３月私立入試の場合、合格後ただちに入学手続きを行う